

シンポジウム いま、なぜ 若者応援が 必要なのか？

若年無業者^(※)60万人、若者の非正規雇用者比率 36.6%——。(内閣府「平成 26 年版子ども・若者白書」より)

社会的に孤立する“はたらきたくても、はたらけない”若者の現状と、問題解決に挑む若者応援現場の「いま」。困難を抱える若者が安心してはたらき続けることのできる社会とは？ 労働者自主福祉運動を担う団体、NPO、企業がどんな支援ができるのか？ ともに考えてみませんか。

(※)若者無業者：就学、就労、職業訓練のいずれも行っていない、いわゆる「ニート」の状態にある 15 歳から 34 歳の若者。



基調講演

『社会的に孤立する若者の
“はたらく”を支えるために、いま必要なこと』

湯浅 誠氏 (社会活動家 / 法政大学教授)

(プロフィール)

1969 年東京都生まれ。東京大学法学部卒。2008 年末の年越し派遣村村長を経て、2009 年から足掛け 3 年間に内閣府参加に就任。内閣官房社会的包摂推進室長、震災ボランティア連携室長など。政策決定の現場に携わったことで、官民協働とともに、日本社会を前に進めるために民主主義の成熟が重要と痛感する。現在、朝日新聞紙面審議委員、日本弁護士連合会市民会議委員、文化放送「大竹まことゴールデンラジオ」レギュラーコメンテーター。

日時 2014 年 10 月 4 日(土)
14 時～17 時 (開場 13 時半)

場所 一般財団法人 全電通労働会館
全電通ホール(定員：400 名)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3 丁目 6

【最寄駅】JR 中央・総武線・御茶ノ水駅聖橋口出口徒歩 5 分
東京メトロ千代田線・新御茶ノ水駅 B3 出口徒歩 5 分
東京メトロ丸ノ内線・淡路町駅 A5 出口徒歩 5 分
都営地下鉄新宿線・小川町駅 A7 出口徒歩 5 分
※駐車場はありません



お申込み方法

☞ 中央ろうきんホームページ (<http://chuo.rokin.com>) の「申込みフォーム」よりお申込みください。
※メールでお申込みの場合は、タイトルを「10/4 シンポジウム申込み」とし、①お名前、②ご所属、③E-mail アドレスを本文に記入のうえ、npo@chuo-rokin.or.jp までお送りください。

主催：中央ろうきん社会貢献基金 共催：中央労働金庫
協力：労働者福祉中央協議会(中央労福協)、労働者福祉東部ブロック協議会、
日本労働組合総連合会(連合)、認定 NPO 法人ビッグイシュー基金、中央労働金庫労働組合
後援：日本 ILO 協議会

〈中央ろうきん〉は今年10月、社会的な不利・困難を抱える若者の“はたらく”を応援する、新たな市民活動助成制度「中央ろうきん若者応援ファンド」を創設します。

このシンポジウムでは、社会的に孤立する若者の現状と、独自の手法で課題解決に挑む若者応援現場の「いま」を発信します。また、若者応援の出口(就労)の選択肢を増やし、若者が安心してはたらき続けることのできる社会に向けて、労働者自主福祉運動を担う団体、NPO、企業がどんな支援が出来るのか、皆さんとともに考えます。

〈プログラム〉

基調講演 (14:10-15:00)

「社会的に孤立する若者の“はたらく”を支えるために、いま必要なこと」

湯浅 誠さん (社会活動家 / 法政大学教授)

事例報告 (15:00-15:40)

「社会的不利・困難を抱える若者応援事業で見えてきたこと」

・瀬名波雅子さん (認定NPO法人ビッグイシュー基金 プログラムコーディネーター)

「地域の企業を仲間に! 中間的就労の現場レポート」

・中野 謙作さん (一般社団法人栃木県若年者支援機構 理事長)

・塩山 諒さん (NPO法人スマイルスタイル 代表)

パネルディスカッション (15:50-16:50)

「若者が安心してはたらき続けることのできる社会とは」

—はたらく人の団体・NPO・企業のパートナーシップ—

〔パネリスト〕

・村上 陽子さん (連合 非正規労働センター 総合局長)

・中野 謙作さん (一般社団法人栃木県若年者支援機構 理事長)

・塩山 諒さん (NPO法人スマイルスタイル 代表)

・石原 康則さん (社会福祉法人電機神奈川福祉センター 理事長)

* 電機連合 神奈川地方協議会により設立

〔コーディネーター〕

・大塚 敏夫さん (中央労福協 事務局長)



中央ろうきん 若者応援ファンド



家庭環境や経済状況、病気や障害などの諸事情による社会的な不利・困難を抱え、不安定な就労や無業の状態にある若者を応援する、〈中央ろうきん〉の新しい市民活動助成制度です。中央ろうきんエリア1都7県で若者支援に取り組む市民活動団体(NPOなどの非営利団体)を対象に、活動資金の助成を行います(非公募・計画助成)。

*本制度は、2013年に終了した中央労働金庫のポイント景品サービス「貯めCiao!」社会貢献コースの代替策として新たに創設するものです。

〈お問い合わせ〉

中央ろうきん社会貢献基金
(中央労働金庫総合企画部内)

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-5

TEL: 03-3293-2048 FAX: 03-3293-2007

Mail: npo@chuo-rokin.or.jp

*中央ろうきん社会貢献基金とは
福祉・環境および文化にかかわる助成、支援活動を通じて、人々が共生できる社会の実現に資することを目的に、設立(2002年4月1日)。はたらく人の団体、広く市民の参加による団体に対する助成・支援活動とそのために必要な事業を実施しています。